

住民活動団体の紹介

団体名	海部地域医療サポーターの会		
所在地 (主な活動地域)	愛知県西部の愛西市・あま市・津島市・弥富市・大治町・蟹江町・飛島町		
設立年	平成 24 年	会員数 (令和 7 年 4 月 1 日現在)	17 名
設立の経緯	平成 19 年前後、海部地域の 2 つの市民病院から医師の引き上げに伴い、診療科や病棟の閉鎖があり、救急車が受けきれず、海部地域の厚生連の病院と名古屋市の日赤病院などへ、たらい回しになっていました。この地域の医療崩壊が起ころうとしていた時に、厚生連の病院長と津島市長、2 つの市民病院が「海部地域の医療と健康を推進する協議会主催」を結成し、医師会の協力も得て医療連携を始めました。自治医大の先生のご指導や名古屋の大学病院などのご協力で状況の改善はみられていましたが、住民は守る活動などに気づいておらず、市民病院の悪口を言っていたほどです。協議会側は、住民にも地域医療とは何か、守るとは何かを考えてほしいとの思いから、全国で地域医療を守る活動をしておられた方々を招いて講演会を開催し、引き続き関心のある方へ勉強会を重ね平成 24 年に「海部地域医療サポーターの会」が結成されました。		
主な活動	・平成 24 年「かかりつけ医を持ちましょう」のポスター作製と配布 ・平成 25 年「ありがとうカード」とポストを設置し、医療関係者へ感謝の言葉のみを集めたカードを毎月回収し、届ける。現在も続行。 ・平成 25 年「知って安心・受診の心得」を作成し配布開始 ・地域医療を考える市民の集いをほぼ毎年開催 ・平成 29 年ごろから認知症カフェ、令和 5 年 9 月からがんカフェを毎月開催 ・令和 6 年末に「海部地域の病院とその役割」のリーフレット作成配布 ・地域のイベントに参加し、「知って安心・受診の心得」など地域医療を守るための活動紹介や資料を配布		
ホームページ	あり (URL :) ・ なし		
SNS(○を付ける)	Facebook ・ Instagram ・ X(旧 Twitter) ・ その他 (無)		
問い合わせ先	代表個人の携帯とメールアドレスのみ		

- ・ SNS は使用しているものに○をつけてください。
- ・ 問い合わせ先はホームページに掲載可能な連絡先があればご記入ください。
(個人の携帯電話番号やメールアドレスは掲載いたしません。)